

Coffee Market Report



INTERNATIONAL
COFFEE
ORGANIZATION

June 2022

6月のICO複合指標価格は2月以来の200セント超えにリバウンドした

- 2022年6月のICO複合指標価格（I-CIP）は5月に対して4.5%上昇し6月平均は202.46セント（USセント/ポンド、以下同様）だった。
- 6月はすべてのグループ指標価格が上昇した。
- ニューヨークとロンドンの先物市場間のアービトラージは8.5%上昇し、レンジは124.30セントから134.90セントだった。
- I-CIPのボラティリティは0.5ポイント上昇し11.0%となった。
- ニューヨークのアラビカ認証在庫は11.2%減の103万袋、ロンドンのロブスタ認証在庫は2.9%増の176万袋だった。
- 2022年5月の世界のグリーンコーヒー輸出量は、前年同月の880万袋から10.7%増の975万袋だった。
- 5月の全形態のコーヒー総輸出量は10%増の1,080万袋、2021/22コーヒー年度経過8か月では0.7%増の8,799万袋だった。
- 5月の南米からのコーヒー輸出量は24.5%増の392万袋、21/22年度経過8か月では前年度同時期の4,210万袋に対して9.9%減の3,792万袋だった。アジア・オセアニアの輸出量は5月は16.9%増の372万袋、経過8か月では19.7%増の3,113万袋だった。アフリカは前年5月の130万袋から0.9%減の129万袋、経過8か月では859万袋だった。メキシコ・中央アメリカは前年5月の219万袋に対して14.5%減の187万袋だった。
- ソリュブルコーヒーの輸出量は、前年5月の95万袋に対し2022年5月は3.0%増の98万袋だった。この結果、全形態のコーヒー総輸出量に占めるソリュブルコーヒーの割合は10.1%に上昇した。ローストコーヒーの輸出量は2021年5月の68,539袋に対して2022年5月は9.9%増の75,329袋で、2021年10月から2022年5月までの累計は56万袋だった。
- 2021/22コーヒー年度の総生産量最新見通しは1億6,720万袋で変更はなく、前年度の1億7,083万袋に対して2.1%の減少見込みである。

- 世界コーヒー消費量は2020/21年度の1億6,490万袋に対して2021/22年度は3.3%増の1億7,030万袋と予測され、消費量は生産量を310万袋超過すると見込まれる。

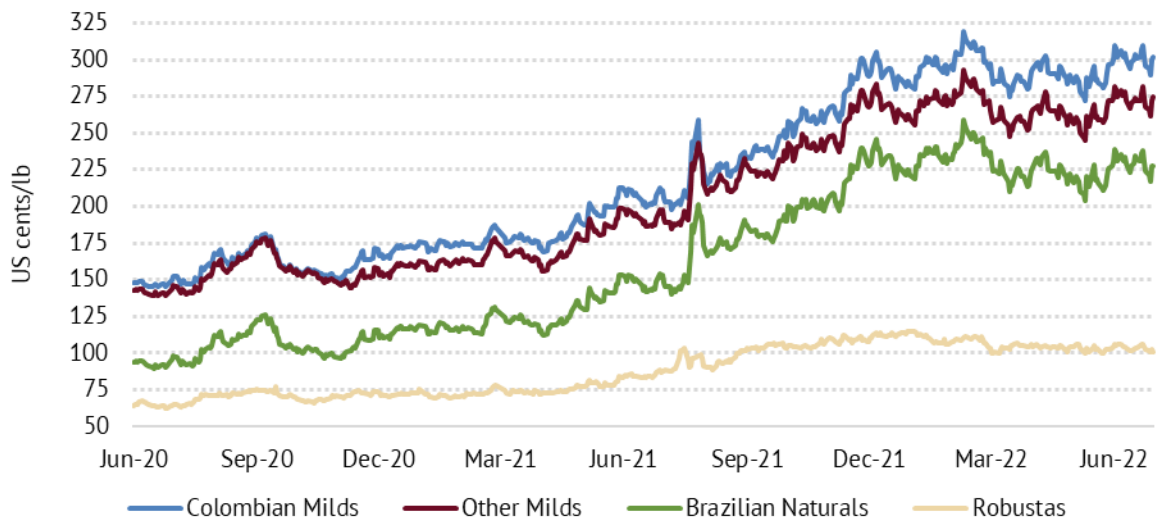
6月のICO複合指標価格（I-CIP）は5月に対して4.5%上昇し、6月平均は202.46セントだった。価格レンジは197.37セントから206.40セントだった。

Figure 1: ICO Composite Indicator Daily Prices 図 1: ICO複合指標価格



6月はすべてのグループ指標価格が上昇した。ブラジルナチュラルは5月に対して6月は5.8%上昇し230.40セントだった。コロンビアマイルドとアザーマイルドも同様の上昇傾向を示し、上昇率はそれぞれ5.3%と5.1%、指標価格はコロンビアマイルドが301.57セント、アザーマイルドが273.69セントだった。この上昇傾向の背景にはニューヨーク先物市場が5月から6月にかけて4.9%上昇し、価格レンジが218.61セントから229.38セントであったことがある。また、6月のロンドン先物市場価格は0.2%上昇し、ロブスタグループ指標価格は0.7%上昇の103.81セントだった。

Figure 2: ICO Group Indicator Daily Prices 図 2: ICOグループ指標価格



コロンビアマイルドとアザーマイルドの6月の価格差は5月の26.02セントから7.2%拡大して27.88セントだった。ブラジルナチュラルとロブスタの価格差は114.75セントから10.3%拡大して126.59セントとなりこの期間で最も拡大した。アザーマイルドとロブスタの価格差は157.32セントから169.88セントに8.0%拡大、コロンビアマイルドとロブスタの価格差は183.34セントから197.76セントに7.9%拡大、コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は3.8%拡大して71.18セントだった。ただし、アザーマイルドとブラジルナチュラルの価格差は42.57セントから43.29セントへ1.7%の拡大に留まり最も小さい。

ニューヨークとロンドンの先物市場間のアービトラージは5月の124.30セントから6月は134.90セントへ8.5%拡大した。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ

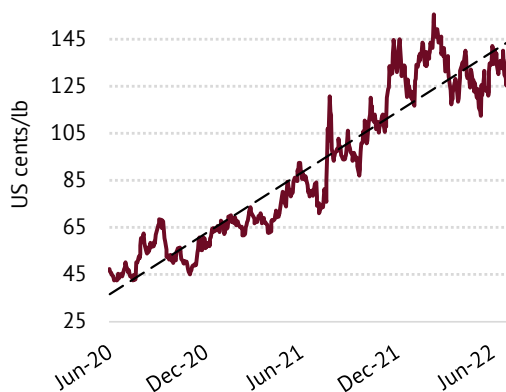
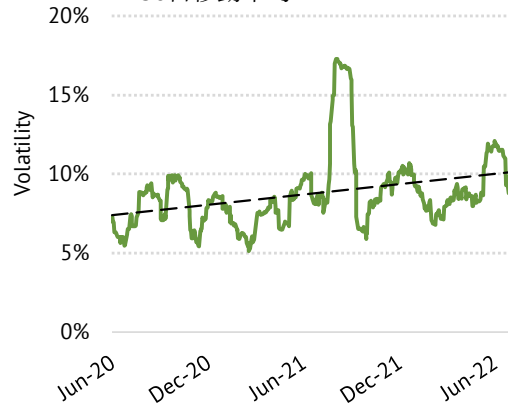
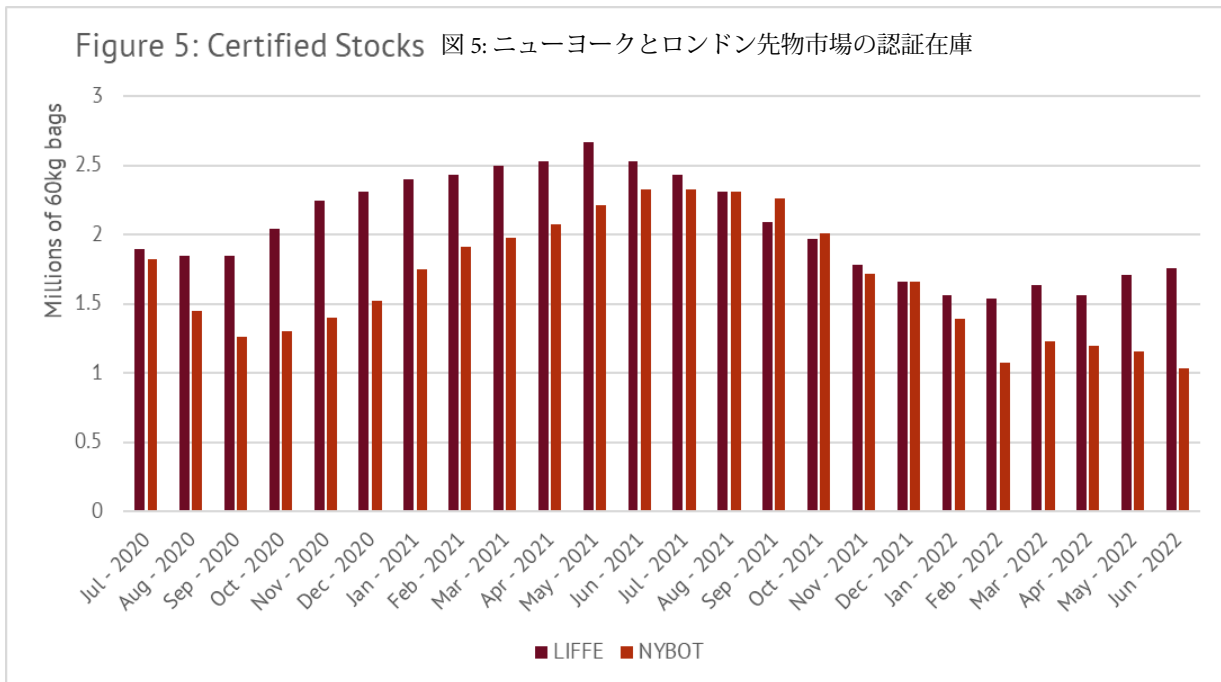


図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ 30日移動平均



ICO複合指標価格の6月のボラティリティは11.0%で5月から0.5ポイント上昇した。ロブスタ指標価格およびロンドン先物市場のボラティリティはグループ指標中で最も低くそれぞれ7.5%と6.9%だった。ブラジルナチュラルのボラティリティは13.5%でグループ中で最も高く5月から0.4ポイント拡大した。2022年5月から6月のコロンビマイルドとアザーマイルドのボラティリティは、それぞれ、0.5ポイント上昇の10.2%、0.1ポイント低下の11.0%だった。ニューヨーク先物市場は13.3%で0.7ポイント上昇した。



ニューヨークのアラビカ認証在庫は11.2%減の103万袋、ロンドンのロブスタ認証在庫は2.9%増の176万袋だった。

2022年5月の世界のグリーンコーヒー輸出量は975万袋で前年同月の880万袋から10.7%増加した。4つのコーヒーグループのうち3つで輸出量は増加しており、唯一アザーマイルドが12.6%の減少を記録した。5月に2桁増加したにもかかわらず、2021/22年度経過8か月のグリーンコーヒー輸出量は7,924万袋で、前年度同時期の7,909万袋から0.2%の微増に留まった。

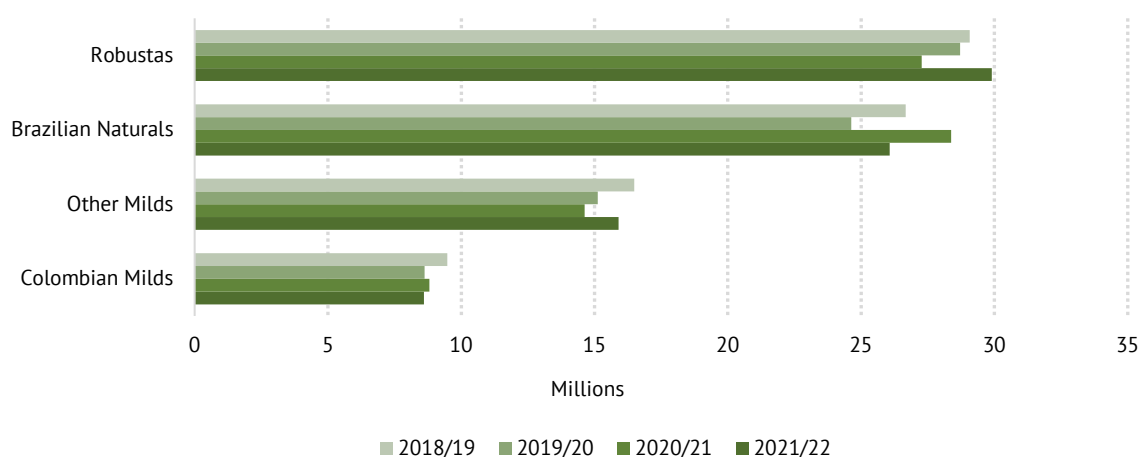
2022年5月のグリーンコーヒー輸出が前年5月に対して大きく増加したのはコロンビマイルドの輸出増加が主因であり、輸出量は2021年5月の40万袋に対し2022年5月は149.2%増の100万袋となった。コロンビマイルドの増加は著しいが、これは前年5月の輸出量が56%減少したことの反動増である。

当時、コロンビアマイルドの主要生産国であるコロンビアは全土が社会不安状態にあり、輸出物流フローの全般が停滞していた。コロンビアの2021年5月の輸出量は40万袋だったが、これは1977年8月に記録された36万袋以降の最低水準である。

ブラジルナチュラルの2021年10月から2022年5月までの輸出量は2,586万袋で、前年同時期の2,838万袋に対して8.9%減少した。このために経過8か月のグリーンコーヒー輸出量全体は低調だが、2022年5月の輸出量は増加に転じており、2021年5月の245万袋から16.6%増の288万袋である。ブラジルナチュラルの主要生産国であるブラジルでは、アラビカの裏年による生産量減少に加え、コンテナ不足と船積遅延による輸出量への影響が年度当初から報告されている。

5月のアザーマイルドの輸出量は233万袋で前年5月の267万袋に対して12.6%の減少だが、2021/22年度の経過8か月では1,548万袋で前年度同時期の1,463万袋に対して5.8%増加した。ロブスタ輸出量は2021年5月の327万袋に対して2022年5月は354万袋で8.4%増加、また経過8か月では本年度と前年度がそれぞれ2,940万袋と2,727万袋で7.8%増加した。

図 6: グリーンコーヒー輸出量 (10月-5月)



全形態のコーヒー総輸出量は、2022年5月は前月対比10%増の1,080万袋、また2021/22年度経過8か月では前年度同時期に対して0.7%増の8,799万袋だった。

2021年10月から2022年5月までの南アメリカの輸出量は9.9%減少し3,792万袋だった。この期間中のブラジルからの輸出量は、前年度2020/21年10月から5月の3,139万袋に対して16.0%減の2,636万袋だった。

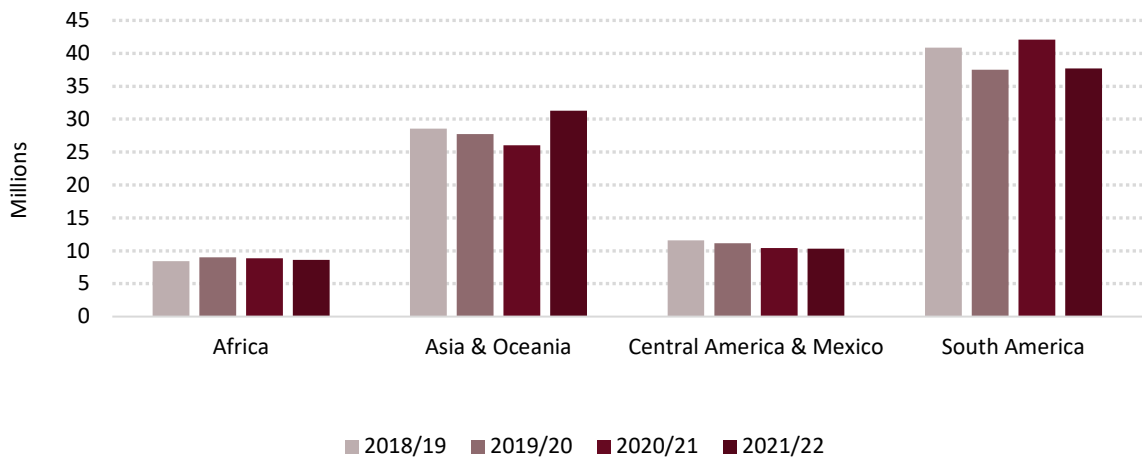
コンテナの Availability や船積キャパの低下による継続的な問題は、ここ数ヶ月で改善が報告されているものの、アラビカが裏年にあるための生産量減少と相まって、これらが急激な輸出量減少の主な要因である。経過8カ月のコロンビアの輸出量は829万袋だったが前年度同時期の849万袋から2.3%減少した。輸出量の減少の背景には持続する気象条件悪化による輸出用コーヒーの供給減少もある。

アジア・オセアニアの5月の輸出は16.9%増加して372万袋、21/22年度経過8か月では19.7%増加して3,113万袋だった。この期間中のベトナムの輸出は5月が16.1%増の244万袋、8か月累計が20.9%増の2,040万袋だった。インドは5月が29%増の64万袋、経過8か月が35.5%増の487万袋、また、インドネシアは5月が8.4%増の52万袋、経過8か月では5.1%増の491万袋だった。

アフリカの輸出量は、2021年5月の130万袋から2022年5月は0.9%減少し129万袋だった。21/22年度経過8か月では前年度同時期の882万袋に対して865万袋だった。ウガンダは引き続き輸出量を減少させており、5月は前年5月に対して7.9%減、経過8か月では4.0%の減少だった。背景にコーヒー生産地域の一部で干ばつが続き生産量が減少していることがある。タンザニアも21/22年度の経過8か月では前年同時期の80万袋から3.6%減少し78万袋だった。一方、エチオピアは同時期に191万袋から228万袋へ18.9%増加した。

メキシコ・中央アメリカの5月の輸出量は前年5月の219万袋に対して14.5%減少し187万袋、また21/22コーヒー年度経過8か月では前年度同時期の1,041万袋から1.1%減少し1,029万袋だった。5月の急激な落ち込みは地域最大の生産国であるホンジュラスの輸出減によるもので、同国輸出量は2021年5月の83万袋が2022年5月は52万袋へ37.3%減少した。21/22コーヒー年度経過8か月でも前年度同時期の378万袋から333万袋へ11.8%減少している。ホンジュラスの輸出が低調となっている背景として、多くの栽培地域でコーヒー豆の結実充填時期に降雨量が不足し、また2020年のハリケーンEtaとIotaの被害に起因するさび病の多発がある。また2012年にさび病が大発生して以降、伐根改植による農場再生を進めていることから、2018/2020シーズンをピークとして以後コーヒー供給量が減少している。

図 7: コーヒー輸出量（地域別／10月-5月）

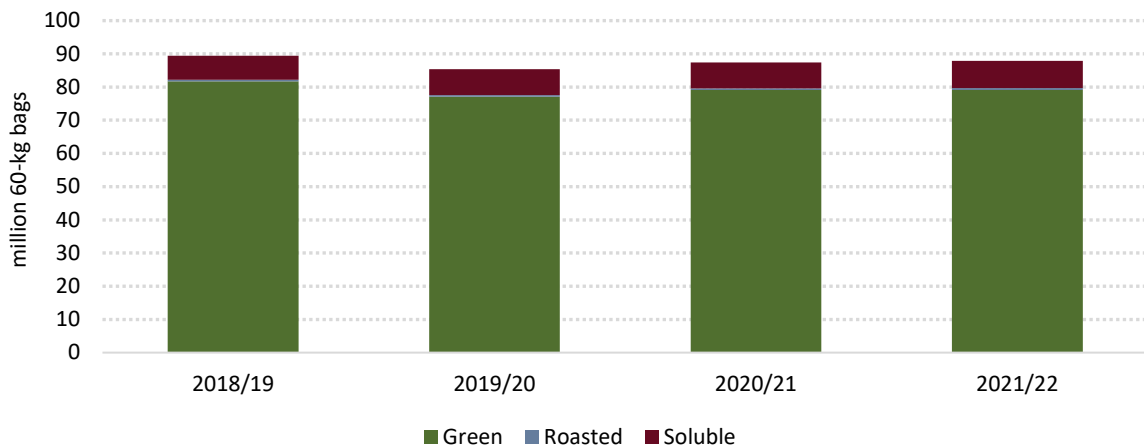


ソリュブルコーヒーの2022年5月の輸出量は前年5月の95万袋に対して3.0%増加して98万袋だった。21/22コーヒー年度経過8か月では前年度同時期の774万袋から5.7%増加の819万袋だった。この結果、全形態のコーヒー総輸出に占めるソリュブルコーヒーの割合は2021年5月の10.0%から2022年5月には10.1%（12か月の移動平均で測定）に上昇した。

ブラジルはソリュブルコーヒーの最大の輸出国であり、21/22年度経過8か月の輸出量は261万袋だった。次いでインドとインドネシアがそれぞれ145万袋と122万4千袋だった。

ローストコーヒー（焙煎豆）の輸出は2021年5月の68,539袋に対して2022年5月には9.9%増加して75,329袋だった。

図 8: コーヒー輸出量（形態別／10月-5月）



2021/22コーヒー年度の総生産量の最新見通しは1億6,720万袋で変更はなく、前年度生産量の1億7,083万袋から2.1%減少すると見込まれる。

世界のコーヒー消費量は、2020/21コーヒー年度の1億6,490万袋に対して2021/22年度には3.3%増加して1億7,030万袋と予測されている。2021/22年度では消費量が生産量を310万袋超過すると見込まれるが、世界的な経済成長鈍化、肥料など生産コストアップ、また物流運送コスト増加などの外的要因から、2021/22コーヒー年度の残り4か月において需要と供給の双方が影響を受ける可能性がある。

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Jul-21	152.06	216.17	204.23	160.92	94.47	168.55	81.17
Aug-21	160.14	225.40	216.24	174.89	95.18	181.93	84.72
Sep-21	170.02	240.38	225.54	183.72	104.60	191.30	94.91
Oct-21	181.57	258.87	241.06	199.98	105.24	206.05	96.36
Nov-21	195.17	279.56	258.95	218.90	109.40	223.94	100.30
Dec-21	203.06	290.57	267.71	230.26	112.76	234.14	104.14
Jan-22	204.29	294.93	271.08	233.80	109.71	236.13	101.06
Feb-22	210.89	306.36	279.83	245.05	109.44	245.38	100.58
Mar-22	194.78	285.81	258.49	222.03	103.82	222.44	95.21
Apr-22	198.37	292.64	265.40	226.11	103.96	225.37	95.07
May-22	193.71	286.44	260.42	217.84	103.10	218.61	94.31
Jun-22	202.46	301.57	273.69	230.40	103.81	229.38	94.48
% change between May-22 and Jun-22							
	4.5%	5.3%	5.1%	5.8%	0.7%	4.9%	0.2%
Volatility (%)							
May-22	10.5%	9.7%	11.1%	13.1%	7.3%	12.6%	6.9%
Jun-22	11.0%	10.2%	11.0%	13.5%	7.5%	13.3%	6.9%
Variation between May-22 and Jun-22							
	0.5	0.5	-0.1	0.4	0.2	0.7	0.0

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Jun-21	14.10	58.38	121.73	44.28	107.63	63.35	83.27
Jul-21	11.94	55.25	121.70	43.31	109.76	66.45	87.38
Aug-21	9.16	50.51	130.22	41.35	121.06	79.71	97.21
Sep-21	14.84	56.66	135.78	41.82	120.94	79.12	96.39
Oct-21	17.81	58.89	153.63	41.08	135.82	94.74	109.69
Nov-21	20.61	60.66	170.16	40.05	149.55	109.50	123.64
Dec-21	22.86	60.31	177.81	37.45	154.95	117.50	130.00
Jan-22	23.85	61.13	185.22	37.28	161.37	124.09	135.07
Feb-22	26.52	61.30	196.92	34.78	170.39	135.61	144.80
Mar-22	27.33	63.79	181.99	36.46	154.66	118.21	127.23
Apr-22	27.24	66.53	188.68	39.28	161.44	122.15	130.30
May-22	26.02	68.60	183.34	42.57	157.32	114.75	124.30
Jun-22	27.88	71.18	197.76	43.29	169.88	126.59	134.90
% change between May-22 and Jun-22							
	7.2%	3.8%	7.9%	1.7%	8.0%	10.3%	8.5%

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee year commencing	2017	2018	2019	2020*	2021*	% change 2020/21
PRODUCTION	167,806	170,195	168,902	170,830	167,170	-2.1%
Arabica	98,128	99,855	97,014	101,157	93,970	-7.1%
Robusta	69,678	70,340	71,889	69,674	73,200	5.1%
Africa	17,404	18,510	18,666	19,331	19,270	-0.3%
Asia & Oceania	52,203	48,108	49,427	48,016	51,433	7.1%
Mexico & Central America	21,752	21,640	19,598	19,674	18,993	-3.5%
South America	76,453	81,934	81,214	83,812	77,473	-7.6%
CONSUMPTION	160,006	166,730	162,998	164,865	170,298	3.3%
Exporting countries	48,586	49,423	49,370	49,967	50,322	0.7%
Importing countries (Coffee Years)	111,421	117,307	113,629	114,898	119,975	4.4%
Africa	10,810	12,033	11,101	11,449	11,721	2.4%
Asia & Oceania	35,129	36,227	36,350	39,657	40,834	3.0%
Mexico & Central America	5,273	5,431	5,346	5,381	5,399	0.3%
Europe	53,527	55,452	53,949	51,983	54,206	4.3%
North America	29,939	31,789	30,581	30,292	31,913	5.4%
South America	25,829	26,324	26,321	26,603	26,724	0.5%
BALANCE	7,799	3,465	5,904	5,965	-3,128	

*preliminary estimates

As the figures in this table are on a coffee year basis, these estimates will vary from the figures published in Table 1 of Coffee Production Report (<http://www.ico.org/prices/po-production.pdf>), which contains crop year data. For further details, see the explanatory note at the end of this report.

表 4: 輸出国の総輸出量

	May-21	May-22	% change	Year to Date Coffee Year		
				2020/21	2021/22	% change
TOTAL	9,822	10,803	10.0%	87,342	88,506	1.3%
Arabicas	6,055	6,757	11.6%	56,102	54,602	-2.7%
Colombian Milds	483	1,097	126.9%	9,520	9,267	-2.7%
Other Milds	2,857	2,576	-9.8%	16,214	17,282	6.6%
Brazilian Naturals	2,715	3,084	13.6%	30,369	28,053	-7.6%
Robustas	3,767	4,046	7.4%	31,240	33,904	8.5%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available on the ICO website at www.ico.org/trade_statistics.asp

表 5: ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫

	Jul-21	Aug-21	Sep-21	Oct-21	Nov-21	Dec-21	Jan-22	Feb-22	Mar-22	Apr-22	May-22	Jun-22
New York	2.32	2.31	2.27	2.01	1.72	1.67	1.40	1.08	1.23	1.20	1.16	1.03
London	2.43	2.31	2.09	1.97	1.78	1.66	1.57	1.54	1.63	1.56	1.71	1.76

In million 60-kg bags